

平成19年度事業計画

社団法人 全日本川柳協会

全日本川柳協会は、大衆文芸としての川柳のいっそうの普及を図り、川柳組織を強化し、連携協力の体制を充実させることによって、川柳の質の向上と地位の確立につとめ、わが国文化の発展に寄与することを目的として、平成19年度に次の諸事業を行う。また、とくに青少年に対する川柳の普及に務めるとともにインターネットのホームページを通じて組織の強化を図る。

1 第31回全日本川柳栃木大会の開催

毎年都道府県持ち回りで開催する全国川柳大会については、本年度は次のとおり開催する。

日 時 平成19年6月10日(日)

これを機として、理事会、東西常任幹事会、総会を開催し、また前夜祭を行う。

場 所 鬼怒川温泉あさやコンベンションホール華蔵(栃木県日光市)

大 会 事前投句一般4題、ジュニア3題、当日投句一般3題につき入選句を発表する。

講演会を開催する。

表 彰 大会優秀作品及び、川柳功労者の表彰を行う。

2 第22回国民文化祭とくしま大会の共催

毎年文化庁、各県などによって持ち回りで開催される国民文化祭文芸祭については、本年度は次のとおり共催する。

日 時 平成19年10月28日(日)

場 所 徳島県教育会館

大 会 小中学生の部、高校一般の部につき各入選句を発表する。

表 彰 大会優秀作品の表彰を行う。

3 NHK学園など主催の川柳大会の後援

NHK学園、太平記の里などの全国川柳大会、その他、全国の柳社から申請を受けた大会の後援を行う。

4 全日本柳人写真名鑑など川柳書の発行

川柳人の絆を結ぶ「全日本柳人写真名鑑」を5年ごとに発刊、今回が発行の年に当たり、川柳界を網羅した名鑑を作製、柳人の顔と良い川柳を併記して将来に意義ある名鑑を作成する。

5 「教科書に川柳を」運動の推進

小中学校、高校の国語教科書に川柳を掲載されるよう前年度に引き続き運動を推進する。

以 上